

平成30年度 菟原だんじりかわら版



本住吉神社例大祭

ご挨拶

本住吉神社奉賛会会長

竹田 統

うらかな春日和の中、新緑の若葉が茂る季節となりました。いよいよ、本住吉神社の例大祭の季節がやってきました。本住吉神社の祭礼は、「灘のだんじり祭り」として大阪湾一円に広く知られており、昭和の初期には、住吉・庄内合わせて13台ものだんじりが宮入りしていました。又、古くは江戸時代から曳かれていたと伝えられています。だんじりは、地域の伝統文化であり誇りでございます。また、だんじりを基として地区の人々が一堂に会し伝統文化を守りながら、青少年の育成並びに地域の活性化につながると信じております。尚、来年の5月1日には今上天皇陛下が譲位され現皇太子殿下が新天皇に即位されますので元号が変わります、今年の祭礼が平成最後の記念すべき祭りとなります。元号の最後と決まっている年の祭礼を経験するのは初めての事です。平成の最後の祭りとして、いままですらに盛大かつ豪華で規律正しい地車巡行をしていただくことを願っております。最後に申し上げますが、住吉地車振興会の皆様には常日頃から本住吉神社の地車巡行に何かとご尽力いただき誠にありがとうございます。今後も本住吉神社のますますの繁栄に寄与していただき、より充実した地車巡行をして戴けることを願っています。

だんじりに親しむ会

住吉小学校では毎年3年生になると、「だんじりに親しむ会」として地域の伝統行事である本住吉神社例大祭(すみよし祭り)の「だんじり」について、いろいろなことを調べます。昨年6月18日(日)に本住吉神社の境内でいろいろな形でだんじりとふれ合いました。「だんじりの重さはどれくらい?」「何人で動かすの?」「鳴り物の音はなぜ地区によってちがうの?」など、素朴な疑問から始まりみんなで調べます。そしてこの「だんじりに親しむ会」で実際に、だんじりを曳いたり、乗ったり、鳴り物を叩いたり、また様々な説明を受け疑問点を解決していきます。



この様に小さい頃から地域の伝統行事に親しみ、貴重な町の文化遺産である「祭り」そして「だんじり」を継承していく事は現在の環境ではなかなか難しい事です。伝統行事である「祭り」は地域コミュニティの大切な要素であり、学校だけではなく家族や町民が協力し伝統の継承に力を入れていかなくてはならないでしょう。また、伝統を継承するために私たち住吉地車振興会においても勉強会を開催し知識を高め、これからもこの「だんじりに親しむ会」に協力と応援を行っていききたいと思います。

各地区だんじりの歴史

地区名	江戸時代	明治	大正	昭和	平成
西區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり		地車売却 14年地車購入	20年戦火にて焼失、24年地車購入(明治作)	55年地車大改修 10年地車大改修、16年飾幕新調 27年地車新調、30年コマ新調
茶屋區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり		地車売却	3年地車購入、10年頃焼失、12年地車購入 20年戦火にて焼失	54年地車購入(天保9年作)・大改修 11年地車大改修、12年飾幕新調、18年土呂幕新調 29年地車大改修
吉田區	地車曳行、子供地車所有 嘉永7年(1854)宮入の記録あり		40年頃住吉村地車曳行禁止令 地車売却	6年河内方面より地車購入・大改修 地車戦火を免れる	51年復活 2年飾金具新調、8年地車大改修 17年飾幕新調、26~27年あしかけ2年の地車大改修
空區	天保6年(1835)地車・地車庫新調 嘉永7年(1854)宮入の記録あり	明治24年地車修繕 39年大小太鼓新調		3年飾幕新調・太鼓修理、4年地車大改修 地車戦火を免れる	53年地車大改修(山形、金物、棒鼻) 6年大改修・欄干新調 13年箱棟新調、18年土呂台取替新調
山田區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり	10年頃地車購入	地車売却	初期淡路より地車購入・売却、9年地車新調購入 26年復活	55年改修(金物鍍金新調等)、62年棒鼻新調 6年つくコマ新調、7年柱、躯体一式新調、16年昼提灯新調 17年飾幕全面糸替え、18年棒鼻新調、25年地車大改修
住之江區		5年地車新調(放火によって焼失)、20年頃魚崎區より地車購入、3年かけて大改修	42年地車解体保管	6年昼提灯購入、15年仲區から住之江區に変更、20年空襲により焼失、22年高羽區より地車購入、3年かけて大改修	6年飾幕、昼提灯大修理、22年棒鼻新調 31年4月地車新調完成予定
呉田區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり			20年戦災にて地車焼失 22年地車購入(4年をかけて大改修)	5年屋根・金物新調、24年地車新調
反高林區					H27橋本市南馬場より地車購入・大改修 H29地車にて例大祭参加
野寄區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり			5年大阪河内方面より地車購入、8年中野區へ地車売却 8年神社境内にて地車新調、20年戦災により焼失、	61年大阪方面より購入、62年本住吉神社宮入復活、63年大改修(男屋根、別加寛) 5年大改修(土呂幕等)、9年地車小屋新調、16年飾幕新調 18年平成の大改修、20年コマ新調、29年棒鼻新調
横屋區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり	初期地車新調	地車売却	初期地車購入(江戸末期作)、19年本住吉神社から氏子離れ 29年休止	12年復活、14年大改修、20年地車庫新築
西青木區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり	40年頃地車売却	13年河内で地車購入	10年代まで曳行、20年空襲で飾幕全焼、その後休止 25年1度だけ曳行その後休止	47年地車庫新調 5~12年全面改修・飾幕50年ぶりに復活、15年棒鼻改修 18年コマ新調、20年本住吉神社宮入再開、21年コマ改修
岡本區	嘉永7年(1854)宮入の記録あり			3年地車購入(明治末期作)、35年より中断	49年復活、51年大修理、58年ハワイ遠征、62年本住吉神社宮入復活 15年飾幕新調、27年地車大改修

ご案内

毎年「だんじりカレンダー」及び「だんじり写真集」を作成しております。本住吉神社社務所、お祭り当日の神社内案内所(住吉地車振興会話所)にて販売しております。4月上旬(予定)よりシア(コープこうべ)1Fサービスカウンター、ジュンク堂神戸住吉店でも販売しております。また、東灘だんじり会HPでは住吉地区のカレンダー、写真集だけでなく、御影、本山地区のカレンダーも販売しております。
<http://www.uhara-danjiri.jp/>



2017 住吉のだんじり写真集
価格/2,000円(税込2,160円)



平成30年度 住吉地車カレンダー
価格/1,000円(税込1,080円)

野寄區地車祭り復興30年!

昨年、平成29年に野寄區は地車祭りを復興して30年を迎えました。昭和8年に新調しただんじりを昭和20年の空襲にて焼失し、戦後は他地区のだんじりを借りて曳いていましたが、自分たちのだんじりが欲しいという思いが募り、幾多の困難を乗り越え、昭和61年に念願のだんじりを購入しました。そして、昭和62年に町曳き、本住吉神社への宮入を復活させました。復興30年を記念して棒鼻を新調し、平成29年12月10日(日)記念の地車運行を行いました。



平成8年11月15日地車新調記念集合写真



新調した棒鼻に巻き直したロープ



平成29年12月10日披露目運行記念集合写真

東灘区制70周年記念だんじりパレード開催決定!

平成32年に迎える東灘区制70周年において、東灘だんじり会では、50周年、60周年に引続き、だんじりパレードを行うことを決定しています。日時等詳細は未定ですが、32台のだんじりが東灘区内を勇壮に練り歩く姿を皆様どうぞご期待ください。